

被災地支援の状況

1 救急・応急期

(1)救急・救助対策(その1)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画・運営 (消防)	緊急消防援助隊の派遣 (消防庁からの要請)	<p>3月11日 20:57 緊急消防援助隊から緊急消防援助隊の応援要請 第1次救援隊員等(64名264人) 23:00 三木広域消防センターに緊急 救援隊ブロックの発進について。名神高速社川 バーキングエリアにて合流 23:30 東京に向け出発(後に、福島県福島方面に変更) 3月12日 12:56 消防庁からの指示で、救助任務のため航空部隊(4機16機)待機 19:00 指揮救援隊が福島県に到着 今後の活動調整を福島県に行方。 3月13日 13:20 宮城県元町に向け移動 3月14日 9:30 第2次救援隊(68名271人)を宮城県元町へ派遣 (後に宮城県南三陸町に変更) (被災地で活動している第1次救援隊と交代) 10:00 航空部隊(4機5名)出発 10:15 航空部隊がすべて花巻空港に到着 21:50 第2次救援隊員(48名14名)出発 3月15日 6:00 宮城県 南三陸町にて活動 9:15 航空部隊が磐田市にて捜索活動 9:30 後方支援隊(1班5名)出発 ※第2次救援隊合計74名296人 12:56 航空部隊が古市町にて救急搬送活動 18:30 第1次救援隊帰任(丘東県に向かう出発) 3月16日 7:00 第2次救援隊 南三陸町にて活動 航空部隊12号空港にて待機 3月17日 9:00 第2次救援隊 南三陸町にて活動 11:23 航空部隊 大船渡市にて物資搬送、捜索活動 3月18日 9:00 第2次救援隊 南三陸町にて活動 11:00 第3次救援隊(1班27名)宮城県へ向け出発 11:00 航空部隊 岩手県宮古市にて物資搬送、捜索活動 3月19日 5:50 第3次救援隊宮城県到着 7:00 第3次救援隊 南三陸町にて活動 9:37 航空部隊 岩手県大船渡市で情報収集 10:30 第2次救援隊帰任(丘東県に向かう出発) 【3月20日以降は次頁】 </p>	3月11日	4月11日 12:00 第1次救援隊出発予定 4月12日 第3次救援隊と第9次救援隊交代予定 山元町の搜索活動隊を実施予定	

被災地支援の状況

(1) 救急・救助対策(その2)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				期間(今後1週間)	その他
熊本県(災因)	緊急消防活動の派遣 (消防署からの要請)	<p>【前段のつづき】</p> <p>3月20日 7:00 第1次派遣隊 南三陸町で活動 航空部隊 北陸空港にて待機</p> <p>3月21日 第2次派遣隊 南三陸町で待機中(本日中に宮城市へ転送予定) 14:16 航空部隊 岩手県釜石市にて捜索活動</p> <p>3月22日 航空部隊 北陸空港にて待機 6:00 第3次派遣隊 宮城市にて情報収集活動 10:00 第4次派遣隊(3名(男性))宮城県仙台市へ向け出発</p> <p>3月23日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:25 航空部隊 岩手県釜石市にて捜索活動 13:12 第3次派遣隊 増任(兵庫県に向け出発)</p> <p>3月24日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:22 航空部隊 岩手県釜石市にて情報収集</p> <p>3月25日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 8:22 航空部隊 岩手県大船渡市にて捜索活動</p> <p>3月26日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 7:00 航空隊 現地候天候につき宿舎待機中 第5次派遣隊(49名(91人))宮城県仙台市へ向け出発</p> <p>3月27日 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 9:14 航空隊 岩手県釜石市にて捜索活動</p> <p>3月28日 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:10 航空隊 岩手県釜石市にて情報収集活動 14:10 航空隊 岩手県釜石市にて捜索活動</p> <p>3月29日 航空隊 北陸空港で待機中 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 11:00 桃河川原発送泊隊 桜島へ出発(7隊53名)</p> <p>3月30日 航空隊 北陸空港で待機中 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 12:00 第6次派遣隊 宮城県へ出発(33隊137名)</p> <p>3月31日 7:00 航空隊 救急活動実施するも悪天候で引き上げ 7:00 募集活動隊 仙台市総合体育馆で情報収集及び活動力計測 10:00 第6次派遣隊から第8次派遣隊への引継ぎ完了</p>			

被災地支援の状況

(1) 救急・救助対策(その3)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
全国民間部 (防災)	緊急消防援助隊の派遣 (消防庁からの要請) 【つづき】	<p>4月1日 9:00 山元町搜索活動、撤退コンビナート警戒、山元分署常駐警備 9:00 機空隊 富士空港待機中</p> <p>4月2日 9:00 山元町搜索活動、撤退コンビナート警戒、山元分署常駐警備 18:43 機空隊 住宅火災へ出動</p> <p>4月3日 9:00 山元町搜索活動、撤退コンビナート警戒、山元分署常駐警備 12:00 第7次派遣隊(海上警備32隊125名)青森県へ出動 9:00 機空隊 富士空港待機中</p> <p>4月4日 13:00 第6次派遣隊と第7次派遣隊川崎 9:00 機空隊 富士空港待機中</p> <p>4月5日 9:00 山元町搜索活動、山元分署常駐警備 9:00 機空隊 登石島上陸活動で待機</p> <p>4月6日 9:00 山元町搜索活動、山元分署常駐警備 年始 機空隊 富士市新防火消火活動 年始 機空隊 朝日市で新防火消火活動 12:00 第8次派遣隊(海上警備34隊130名)青森県へ出動</p> <p>4月8日 9:00 山元町搜索活動、山元分署常駐警備 機空隊 富士空港にて待機 13:00 第7次派遣隊と第8次派遣隊出発</p> <p>4月9日 9:00 第9次派遣隊が横須賀港待機中に、船橋列車の火災警戒 植村活動、山元分署常駐警備 9:00 機空隊 芦巻交差点にて待機</p> <p>4月10日 9:00 救助隊2組が白浜町とともに相模原新宿物販店 船橋列車の火災警戒、機空隊、山元分署常駐警備 9:00 機空隊 富士空港にて待機</p>			

被災地支援の状況

(1) 救急・救助対策(その4)

機関名	支援項目	取扱の現状	開始時期	対応	
				実績(今後1週間)	その他
県警本部	広域緊急援助隊等の派遣 (警察庁から必要時)	<p>3月11日 新潟県に26名(警備・交通)が出動</p> <p>12日 福島県に26名(刑事)が出動</p> <p>17日 岩手県に15名(交通)が出動</p> <p>17日 宮城県に20名(刑事)が出動</p> <p>19日 宮城県に269名(警備)が出動</p> <p>22日 岩手県に26名(交通)が出動</p> <p>23日 宮城県に46名(航空隊)が出動</p> <p>24日 宮城県に22名(刑事)が出動</p> <p>28日 岩手県に31名(交通)が出動</p> <p>31日 宮城県に15名(刑事)が出動</p> <p>4月3日 福島県に19名(交通)が出動</p> <p>5日 宮城県に152名(警備)が出動</p> <p>5日 福島県に144名(警備)が出動</p> <p>7日 宮城県に34名(刑事・救護)が出動</p>	3月11日	<p>4月3日 福島県に31名(交通)が出動予定</p>	

○ 現在の派遣状況(4月現在)

派遣先	派遣人員	主な活動内容
岩手県		
宮城県	162	青森市内に於ける捜索、避難対策 石巻市における捜索等
福島県	176	東日本大震災における公衆便所、横断幕等 相馬市における捜索等
合計	339	

○ 広域緊急援助隊等のべ派遣状況(4月現在)

派遣先	のべ派遣人員
岩手県	1,062
宮城県	2,138
福島県	543
合計	3,743

被災地支援の状況

(2) 救援対策(その1)

都道府県	支援項目	取組の概状	開始時期	対応																																									
				当面(今後1週間)	その後																																								
福島県	DMATの派遣 (厚生労働省からの要請)	国からの要請に基づき、3月12日から3月16日までDMAT(災害派遣医療チーム)活動を実施し、16日に終了。(DMAT活動は急性期対応のため、発災後、被災18時間以内) 【各チームの活動結果】	3月12日																																										
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>人 数</th> <th>日数範囲</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療系疾患治療センター</td> <td>8</td> <td>3/12~3/15</td> <td rowspan="4">いわて花巻空港S.C.U(広域搬送船の医療管理部)等において活動</td> </tr> <tr> <td>神戸大病院附属病院</td> <td>5</td> <td>3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>医療福祉大学</td> <td>5</td> <td>3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>独立行政法人介護</td> <td>6</td> <td>3/12~3/15</td> </tr> <tr> <td>公立医療病院</td> <td>4</td> <td>3/12~3/14</td> <td rowspan="8">毎日S.C.Uにおいてドクターヘリで搬送(山形県立中央病院、医療病院等への患者搬送)</td> </tr> <tr> <td>神戸市中央市民病院</td> <td>5</td> <td>3/12~3/15</td> </tr> <tr> <td>市立高瀬病院</td> <td>6</td> <td>3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>医療市民病院</td> <td>6</td> <td>3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>県立川古川医療センター</td> <td>6</td> <td>3/12~3/15</td> </tr> <tr> <td>県立医療精神医療センター</td> <td>6</td> <td>3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>県立柏原病院</td> <td>6</td> <td>3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>医療県立警察医療センター</td> <td>6</td> <td>3/12~3/16</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	人 数	日数範囲	概 要	医療系疾患治療センター	8	3/12~3/15	いわて花巻空港S.C.U(広域搬送船の医療管理部)等において活動	神戸大病院附属病院	5	3/12~3/14	医療福祉大学	5	3/12~3/14	独立行政法人介護	6	3/12~3/15	公立医療病院	4	3/12~3/14	毎日S.C.Uにおいてドクターヘリで搬送(山形県立中央病院、医療病院等への患者搬送)	神戸市中央市民病院	5	3/12~3/15	市立高瀬病院	6	3/12~3/14	医療市民病院	6	3/12~3/14	県立川古川医療センター	6	3/12~3/15	県立医療精神医療センター	6	3/12~3/14	県立柏原病院	6	3/12~3/14	医療県立警察医療センター	6	3/12~3/16	
名 称	人 数	日数範囲	概 要																																										
医療系疾患治療センター	8	3/12~3/15	いわて花巻空港S.C.U(広域搬送船の医療管理部)等において活動																																										
神戸大病院附属病院	5	3/12~3/14																																											
医療福祉大学	5	3/12~3/14																																											
独立行政法人介護	6	3/12~3/15																																											
公立医療病院	4	3/12~3/14	毎日S.C.Uにおいてドクターヘリで搬送(山形県立中央病院、医療病院等への患者搬送)																																										
神戸市中央市民病院	5	3/12~3/15																																											
市立高瀬病院	6	3/12~3/14																																											
医療市民病院	6	3/12~3/14																																											
県立川古川医療センター	6	3/12~3/15																																											
県立医療精神医療センター	6	3/12~3/14																																											
県立柏原病院	6	3/12~3/14																																											
医療県立警察医療センター	6	3/12~3/16																																											
福島県	救護班(医師、看護師、薬剤師)の派遣 (厚生労働省からの要請)	<p>宮城県からの要請に12・下記のとおり、避難所に救護班を派遣</p> <p>①県立病院・県立病院・県立病院の救護派遣隊(派遣可前線16チーム) 1チーム4~7名程度で、2チームを4泊5日で順次派遣 ・3月17日~21日 県立長大チームが活動を実施(石巻市立商業小学校)</p> <p>・3月20日~ 県立病院等3チームが活動中(石巻市立商業小学校(2チーム)、県立志津川高校) ・施設小学校で活動する県立病院チームは、小児科の医師及び看護師を増員(3月25日~) ・医師及び看護師は、他の避難所への巡回診療も実施</p> <p>②3月20日~13日 石巻地区の医療機関を統合する宮城県災害医療ヨーナンバーの運営のサポート・助言を行なうため、災害医療センター・災センター等を訪問</p> <p>③県立病院・看護協会による救援班 △~11名程度で、3日~5日ごとにメンバー交替 ・3月21日~ 看護会・看護協会チームが活動中(石巻中学校) △以上により、現在、合計4チームが活動を実施中</p>	3月17日	<p>①4泊5日で順次交代し派遣</p> <p>②3泊4日で順次交代し派遣</p>	継続的に救護班を4月末まで派遣																																								

被災地支援の状況

(2) 研究対象(その2)

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
日本赤十字社	日赤兵庫県支部の医療救援隊の派遣	<p>第1陣 特戸寺十字病院救護班 活動期間 3月11日～15日 兵庫石野教育センター横に、仮設診療所設置 派遣車両 田川川上製薬本店仮設診療所搬送トラック 2台 特戸寺十字病院 救急車 1台、災害救援支援車両 1台</p> <p>・派遣要員 医師1名、看護師4名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、 放射線技師1名、巡回調査員5名 計10名</p> <p>第2陣 矢崎寺十字病院救護班 活動期間 3月14日～17日 派遣車両 資材搬送トラック 1台、支那通商指令車 1台</p> <p>・派遣要員 医師1名、看護師3名、巡回調査員3名 計7名</p> <p>第3陣 稲野寺十字病院医療救援班 活動期間 3月15日～17日 派遣要員 (立候補活動) 医師1名、看護師3名、巡回調査員2名 計6名</p> <p>第4陣 神戸・多可寺十字病院医療救援班 活動期間 3月21日～24日 派遣要員 (立候補活動) 医師3名、看護師3名、薬剤師1名、巡回調査員3名 計12名</p> <p>第5陣 矢崎寺十字病院救護班 活動期間 3月26日～28日 派遣要員 (立候補活動) 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、巡回調査員3名 計8名</p> <p>第6陣 神戸寺十字病院医療救援班 活動期間 3月28日～4月1日 派遣要員 (立候補活動) 医師4名、看護師4名、薬剤師1名、巡回調査員4名 計11名</p> <p>第7陣 矢崎寺十字病院医療救援班 活動期間 4月1日～4月5日 派遣要員 (立候補活動) 医師1名、看護師2名、薬剤師1名、巡回調査員3名 計9名</p> <p>第8陣 稲野寺十字病院医療救援班 活動期間 4月5日～4月9日 派遣要員 (立候補活動) 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、巡回調査員3名 計8名</p> <p>第9陣 神戸寺十字病院医療救援班 活動期間 4月10日～4月13日 派遣要員 (立候補活動) 医師4名、看護師4名、薬剤師1名、巡回調査員4名 計14名</p>	<p>3月13日 0時診療所で診療開始 仮設診療所及び巡回所の巡回診療実績中 (神戸市支部医療班と合併運用)</p> <p>4月11日 兵庫石野市に就職の仮設診療所を移転し、西山タカ子、柴生見立山田高枝に移動し、搬送車を横浜市立東洋病院救護班から引受けた。 以降は、山田高枝T先生を指揮予定。</p> <p>4月12日 矢崎寺十字病院救護班派遣 4月15日 稲野寺十字病院救護班派遣</p> <p>*いずれも、後発救護班が到着次第、交代し相互通報させる。</p>	<p>4泊5日の日程で、特戸寺・稻野寺・矢崎寺の医療救援隊を中心に、巡回に就道する予定である。</p> <p>終了期間は、未定。(日本赤十字社出勤表による)</p> <p>兵庫県支部の派遣人員(10日現在) 医師10人、看護師31名、 薬剤師6名、巡回調査員6名 (内、ところのケア要員 8名)</p> <p>・日赤全体の派遣救援班数: 医師105班(10日現在)</p>	

被災地支援の状況

(2) 緊急対策(その3)

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
福島県	患者の受け入れ (厚生労働省からの要請)	<p>○宮城県に現地コードネイターア派遣(3月16日～21日)し、被災地のニーズを把握するとともに、医師研修会や連絡会と県内病院での受け入れ体制を調整。 【最大入院可能人数(3月25日現在)】 一般入院施設 1,543名 連絡入院施設 239名 連絡外来 786名</p> <p>○3月29日、兵庫県医師会と連携し、石巻市の避難所から、犠牲喪失患者を総合リハビリテーションセンター中央病院に受け入れ</p>	現地支援本部による被災地のニーズに基づき実施	同左	同左
福島県	医薬品の提供	<p>【医院への提供】 県下災害拠点病院(16病院)の備蓄医薬品の2分の1を、宮城県の災害拠点病院(4病院)に搬送 3月19日 県下災害拠点病院から災害医療センターに発送 3月20日 宮城県に発送</p>	3月20日		
		<p>【避難所への提供】 兵庫県医薬品卸賣協会と医薬品(16種類)の納入について調整し、3月23日に下記医薬品を三木市民公園に搬入し、翌日、宮城県に発送 ○提供量 ・人あたり 14日分 ・総提供量: 16種類 × 500人分 = 9,000人分</p>	3月22日		
福島県	防護対策支援(グレーソン、逆性石膏等物資支援)	<p>県内市町及び福光聚光業者が備有する防護用資材について把握済み ○県内市町が保有する防護用資材 -消滅用噴霧器 358個 -消石灰 12,057kg -その他消滅器等</p> <p>○県内福光聚光業者の消滅器在庫状況 -消滅器 6,949台</p> <p>搬入着手の遅延について、厚生労働省が一元的に調整 県内では特戸市に対して搬入の要請があり、防護手を派遣 (3/14～)</p>	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施	同左	同左
福島県	県立衛生研究所の検査支援	被災地において感染症が集中発生した際、県立衛生生活科学研究所において、原因を調査するための検査受け入れ体制を整備済み	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施	同左	同左

被災地支援の状況

(3)差難所対策 ①物的支援(その1)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応			
				当面(今後1週間)	その他		
企画実行部 (防災) 企画室	救援物資の提供(食料、飲料水、毛布、ブルーシート、仮設トイレ等)	3月13日・14日・17日・18日・20日 宮城県へ向けて発送 ○送付物資の内容	3月13日	追加発送予定分 (自衛隊及びトック協会と搬送手続中)			
項目	数量						備考
	支援概						
	3/13発送	3/14発送	3/17発送	3/18発送	3/20発送	3/22発送	合計
■化粧水	10,000 本	—	—	—	15,000 本	35,000 本	60,000 本
毛布	6,000 枚	6,000 枚	—	—	—	10,000 枚	20,000 枚
ブルーシート	1,000 枚	—	1,000 枚	—	—	2,000 枚	2,000 枚
仮設トイレ	100 基	—	—	—	100 基	200 基	300 基
飲料水	10,000 本	—	—	30,400 本	—	30,400 本	60,400 本 600ml/本
飲料水用ボリダック	200 個	—	—	500 個	—	700 個	700 個 10㍑・20㍑/個
飲料水用ボリ袋	1,000 枚	—	—	2,000 枚	—	3,000 枚	3,000 枚 8㍑/枚
福島福社館	ベビーユニットの提供	①被災地の子育て家庭に対し、次のベビーユニットを発送 (3月13日発送) ・母乳びん 500個 ・母乳びん消毒剤 300個 ・母乳びん消毒ケース 30個 (3月17日発送) ・母乳びん消毒剤 200個 ・母乳びん消毒ケース 470個 ・紙おむつ 1,000個(約54,000枚) ・おしりナップ 1,000個 ・離乳食 7,500食 ・ベビーパス 100個 ②3月18日に朝日乳業株式会社から、離乳食(7,200食)の無償供給があり、3月23日に石巻市、気仙沼市、南三陸町に向け発送	3月13日				
企画実行部 (防災)	防寒着の提供	被災者の寒さ対策のため、県内企業を県民からコート、ジャンパー等防寒着の提供を行なう。取りまとめて送付 ・募集期間:3月17日～3月24日 ・受付場所:宮城県防災センター	真夏広報:3月16日				
		3月21日 宮城県に向けて、約5,500着を発送 3月25日 宮城県に向けて、約20,000着を発送 3月26日 宮城県に向けて、約20,000着を発送					

被災地支援の状況

(3)避難所対策 (①物的支援(その2)

機関名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その他
企画民政部 (防災)	衛星携帯電話の貸出し	被災情報の把握を支援するため、県及び市町保有の衛星携帯電話を宮崎県に貸出し。 ・31台(県保有分15台、市町保有分16台)	3月20日(発送)	3月21日から当分の間	
企画民政部 (防災)	見舞金の送付	①送付先: 指示県、宮崎県、福島県 ②金額: 100万円	3月14日(指揮手交 宮崎県庁、岩手県大震災事務所、福島県大震災事務所 にお届け)		
企画民政部 (防災)	募捐金の募集	「東日本大震災広島県義援金募集中金会」を設置し、募集を開始 口座名義: 東日本大震災広島県義援金募集中金会 口座番号: 09910-3-123340 (3/22以降、振り込み可範) 募集中期間: 3月16日 ~ 6月30日	3月16日		
企画民政部 (防災) 産業労働部 教育委員会	災害用速達材の調達 (東京都からの要請)	東京都より「迅速に対応」 (要請を受けたから実施業者・協定承認団体・協力団体に依頼) ○石若木十作商店からの提供依頼に基づき物品を搬送済 (依頼物品) ペーパータオル、使い捨て食材料用手袋、ゴミ袋、 トイレットペーパー、ハンドソープ、生理用品 乾電池、コピーユ用紙、ホワイトボードマークヤー ○特定活動ボランティア派遣(3/23神戸出発) カセッコンロ(2台)・ボンベ(12本)を調達のうえ搬送済 ○県地支援本部(名古屋市チーム)からの要請 ①未設した学校の再開支援のため、フラッシュ、モード機、パソコン、コピー用紙 をパッケージで10セット程度 調達中 ・モード機10台(フラッシュプリンタ機専用)、中古パソコン120台、 モード機187台 ②女川町の避難所で先づ再利用できる食器の調達要請 ・99シート180個、発泡スチロール30箱を調達し、4/2に発送済 (農業労働部) ・米袋2,332枚、木箱2,473個を調達し、スプレー1,500本 (4/1)発送(被災者登録・被災労働部・初回期)	3月19日 3月20日 3月25日 4月1日	要請があれば迅速に対応	同上
企画民政部 (防災)	簡易シャワー設備の提供	株式会社ノーリタによる被災地への簡易シャワーの設置構造の調整 ・4月1日 気仙沼市と監査・検査、設置箇所等を決定 ・小学校中学校避難所、陸上中学校避難所とともに気仙沼市内に各3基 (計6基)が決定	4月8日	株式会社ノーリタによる被災地への簡 易シャワーの設置構造の調整(12基) ・小学校中学校避難所、陸上中学校 避難所分の料金についてでは、4/14に 確定して予定 ・費用負担は、インフラの復旧費用など を除き、今後設置場所を決定する予 定	

被災地支援の状況

(3)避難所対策 ①物的支援(その3)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				直面(今後1週間)	その他
東京都	県内企業や本県ゆかりの海外地域などからの支援物資・救援金等の仲介	<p>支援者団があれば随時仲介を行なう。(窓口案を設置) *県内企業・団体等 …… 施設業界 *海外地域、県内外個人等 …… 国際交流課</p> <p>○ 物資の支援申出状況(4/5 18:00現在)</p> <p>①県内企業・団体等 合計 216 件 (主なもの) オヤジコンロ 1万台 透析患者用透析パック袋等 3,000食 レトルトスープ 3,000ケース・什器カップ 1,000ケース ウミカクルシェーズ 2万足・リップティア 500・エコボーチ 500 個人用下着 3,000~4,000枚・マスク 約20万枚 伊藤和 1万本・防寒具 500~600・沸木棒 養蜂 緊急救 100シート(20万個)・飲料水 2,400本 フラットシングル用具 51軒(台分程度)・黒糸袋(5袋入)5,000個 水電池(単1~単4)計107,800個・靴下 5,000足 初発除虫剤 1万本・非常食 1275千食 キャン 8,000~10,000個・干飯パン類 5万食 (ほか)</p> <p>②海外企業等 合計 4 件 (主なもの) フーズ 180万食・ジャンパー 1,600点 マスク 10万枚・肌着 500点・寝袋 250個 (ほか)</p> <p>※ 3/22 対地元より支援物資(水以外)について受入希望の連絡 3/23～ 物資を集積 3/25～ 開放施設開始 3/30～ 宮城県側の支援物資はまだ搬入者のため、現地の指示により搬送を縮小(物資搬入に要定) 4/4～ 宮城県側が当面の間、食料品(干飯を含む)に食べられ、 日持ちのするもの)を除き救援物資の受入れを停止したため、 受付を縮小 4/7～ 宮城県側での当面の必要物資が確保できる見通しがつか 支援物資の受け入れを始めたため、本県での申出受付 を停止</p> <p>○ 救援金の仲介 兵庫県中小企業団体中央会が震禍募金活動を実施 (3/16~18 神戸・三宮、芦町) ○ 24ビターリズム協会が物貢募金活動 (3/29 神戸・三宮など)</p>	3月14日	<ul style="list-style-type: none"> 現地の指示に応じ、特需物資を搬送 	同上

被災地支援の状況

(3)避難所対策 ①物的支援(その4)

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
滋賀県	かきこはん炊き出し支援の実施	21,000食に必要な物資(精米を除く)は、三木防災公園内の集積場所に搬入済み(3月24日)	3月15日～	精米は要請状況に応じて発注	要請があり次第、精米を調達(2日程度)後、要請先に発送
長崎県	飲食料品の供給	<p>山口赤十字病院内だけで、食料品を調達し供給を実施(3/18出発) -飲料 9,800本 -パン 8,000個</p> <p>石巻赤十字病院内だけで、食料品を調達し供給を実施(3/22出発) -飲料 9,800本 -パン 10,000個 -冷凍おにぎり 9,500個</p> <p>【板東町避難所向け】 ①炊き出しがランティア 手産第2陣持參物資(バス等に運搬)として、食料品を調達し供給を実施(3/23出発) -パン 310個 -インスタントみそ汁 2,000個 ②炊き出し用ランティア 沖縄第3陣持參物資(バス等に運搬)として、食料品を調達し供給を実施(3/28出発) -パン 500個 -インスタントみそ汁 600個 -タブレット 504個 -ソフトドリンク 10箱(400人分) -飲料 1,410本</p>	3月15日～	具体的な要請があれば、随時対応	同上
長崎県	炊き出し用機材の提供	索賂がなければ対応 <p>(提供機材)</p> <ul style="list-style-type: none"> -大鍋(直径45cm×深さ20cm程度) 137個(既存37+購入100) <p>既購入分の算積・搬送準備(3月16日) 各署及びセンターに配備している炊き出し用機材(大鍋)を、加西署及びセンターに算積・積合し、いつでも搬送できるよう準備完了</p> <p>未購入分の算積・搬送準備(3月19日) 炊き出し用機材(大鍋100個を購入し、三木総合防災公園に搬入し、いつでも搬送できるよう準備完了</p>	3月15日～ -既存分の算積・搬送準備 -購入分の算積・搬送準備	今後具体的な要請があれば、随時対応	

被災地支援の状況

(3) 連携所対策 (2) 連携者対策(その1)

都県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
高梁分署部	被災地外国人の支援	<p>被災地外国人の支援の必要性等について、被災地県(宮城県・岩手県・福島県・宮崎県・茨城県・千葉県)の国際担当課と連絡・情報交換を行い、以下の申し出・情報提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災発生時の当面の対応にかかる参考情報及び中長期対応への震災復興資料の提供 ・今後の被災外国人支援・国際援助等にかかる経験・ノウハウの提供や必要な支援 <p>被災外国人への情報提供等の実績を行うため、支援チーム(国際交流協会内)を立ち上げ、連絡・資料・ノウハウを提供中</p>	3月16日 3月18日	<p>「兵庫県被災地外国人支援チーム」(国際交流協会内)において、以下の支援を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO等と連携した多言語情報提供 ・NPOグループ設置の「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター(大津市)」等と協力し、多言語での外国人への情報提供に必要な連携を実施(情報支援・情報収集等)。 ・また、HYOGO Quick Infoやホームページ等を通じ、災害関連情報や救援金募集等の情報を内外に発信。 ・その他、兵庫方面への被災外国人へのインフォメーションセンター等による情報提供・相談等の実施 ・被災県への経験・ノウハウの提供 	
農政環境部 (環境担当)	パキュー車の貸借	<p>3/16 宮城県からパキュー車の支援要請あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町分 名古屋市、神戸市、堺市、羽曳野市、加古川市、三田市、加西市、朝来市、香美町が各自可能なことを把握 ・収穫したし尿については、山形県、秋田県等の近隣県の市町村で処理を行う予定。 ・兵庫県環境整備事業協同組合分 7台貸借(全国環境整備事業協同組合会から要請により、岩手県に派遣) 	宮城県から具体的な要請があれば派遣		
農政環境部 (環境担当)	仮設トイレの提供(市町分)	<p>すでに神戸市から仙台市へ390基提供 福井県分:200基提供(両替)</p> <p>3/16 宮城県から仮設トイレ提供の要請あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西宮市分(100基)、佐用町分(63基)出張 ・佐用町分(29基)出張 <p>10市町(尼崎市、堺市、洲本市、西宮市、洲本市、芦屋市、相生市、加古川市、丹波市、猪名川町、播磨町)から1136基(仮設トイレ38基、簡易トイレ1100箇)提供可能であることを把握済</p>	3月13日 3月18日 3月22日	今後具体的な要請があれば、随時対応	

被災地支援の状況

(3)避難所対策 (②避難者対策(その2))

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
福島県	避難者の被東日本支援 (厚生労働省からの要請)	<p>市町保険部等と連携し、合計11班22名の保険師・管理栄養士を宮城県に派遣し、被災住民の健康チェック、被災相談、災害相談等の活動を実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市保険部 <ul style="list-style-type: none"> ・3月14日～17日 1班2名が活動を実施(仙台市若林区) ・3月18日～24日 2班4名が活動を実施(仙台市若林区) ・3月24日～28日 3班6名が活動を実施(石巻市、気仙沼市、南三陸町、各1班2名) ・3月29日～4月2日 2班3名が活動を実施(石巻市、気仙沼市、各1班2名、南三陸町:1班4名) ・4月3日～ 3班6名が活動を実施中(石巻市、気仙沼市、南三陸町、各1班2名) ○医療管理栄養士 <ul style="list-style-type: none"> ・4月9日～ 1班2名が活動を実施 ○市町保険部 <ul style="list-style-type: none"> ・3月16日～ ・3月17日～ ・3月20日～ ・3月23日～ 宮城市の保険部(1班2名)が活動を実施中 西宮市の保険部(1班2名)が活動を実施中 神戸市の保険部(神戸市:2班4名、尼崎市1班2名)が活動を実施中 仙台市若林区での県保険部の活動を引き継ぐ形で、市町保険部(2班4名)が活動を実施中 ○兵庫県看護協会 <ul style="list-style-type: none"> ・3月17日～19日 兵庫県看護協会ボランティアが、県境遭難地帯と連携して看護活動を実施(看護師6名) ・4月8日～ 兵庫県看護協会ボランティアが、気仙沼市の避難所等で被災相談を実施(看護師6名) 	3月14日	<ul style="list-style-type: none"> ○県保険部 <ul style="list-style-type: none"> 3班6名体制で派遣実施 ○医療管理栄養士 <ul style="list-style-type: none"> 1班2名体制で派遣実施 ○市町保険部 <ul style="list-style-type: none"> ・神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市及び各市町の保険部の派遣実施(計7班14名) ○兵庫県看護協会 <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県看護協会ボランティアの看護師の派遣実施(1班6名) <p>合計12班28名が活動予定</p>	4月末まで派遣予定
福島県	「ここらのケア支援」 (厚生労働省からの要請)	<p>「ここらのケア」に関する訪問指導や、避難所等における「ここらのケア相談、診療業務などを目的とした専門家による「ここらのケアチーム」が活動中</p> <ul style="list-style-type: none"> 【第1期(3月18日～25日)】 【第2期(3月24日～31日)】 【第3期(3月30日～4月6日)】 【第4期(4月5日～12日)】 <ul style="list-style-type: none"> ・体制:精神科医、保険部、看護師、精神科精神科士等 8名 ・場所:仙台市若林区内の避難所を巡回 ○兵庫県「ここらのケアセンター副センター長」派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・3月22日～4月8日 ・4月10日～15日(予定) 	3月18日	<p>「ここらのケアチーム6名体制で派遣実施</p>	4月以降も派遣予定
東京都	「ここらのケア支援」 (医療景観団体学校調査 療法講習の活用)	<p>ボランティア等に対する研修</p> <p>被災者の「ここらのケア」に携わろうとしているボランティア等に対する必要な知識・技術と震災被災者の基礎研修を予定</p>	4/9(土) 対象:調査団士 4/24(土)、26(日) 対象:ボランティア	<p>ボランティア等に対する研修を実施予定 (4月中)</p>	被災者に対する震災被災者の実施 避難所や仮設住宅等での生活状況を把握しながら、研修を受けたボランティア等を避難所等に派遣

被災地支援の状況

(3)避難所対策 (4)避難者対策(その3)

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																																																																	
				避難(今後1週間)	その後																																																																
福島県	要保護児童への支援対策 (厚生労働省からの要請)	宮城県内の避難所等を巡回し、要保護児童の情報収集や、子どもの心のケア等を実施予定。 <u>4月5日～ 北東心理司2名が活動を実施中</u>	4月5日	・児童心理司2名体制で巡回開始																																																																	
福島県	災害時要援護者対策支援(福祉施設等への職員応援、福祉業務職員の応援等)	<p>[福祉施設等への職員応援] 被災地からの要請に基づき、厚生労働省が職員の派遣・受け入れを調整する仕組みとなっており、要請等に基づき実施</p> <p>[要援護者(児)の県内施設での受け入れ] ・宮城県に廃棄コードィネーターを配置(3月18日～24日)し、被災地のニーズを把握するとともに、児童・障害・高齢者施設協会と県内施設での受け入れ体制を調整 ・兵庫県、宮城県の各施設協会がカウンターパートナーとなって、受け入れを調整する仕組みを構築</p>	県境支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施	同左	<p>[避難可収容人数] 各事業団体は「震員の安全に配慮しつつ可能な限り避難したい」との意向であるところから、半年間、各入所施設が約1名程度、1週間持続するとして計算</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>当面数</th> <th>実定可収容人数</th> <th>制度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績有効数</td> <td>204</td> <td>304人</td> <td>11～12人 × 26施設</td> </tr> <tr> <td>開設者実効数</td> <td>113</td> <td>118人</td> <td>4～5人 × 28施設</td> </tr> <tr> <td>見直数</td> <td>76</td> <td>95人</td> <td>1人 × 96施設</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>498人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>[要援護者(児)の受け入れ可能人数]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>避難場所</th> <th>受け入れ可能数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">高齢者施設</td> <td>高齢者ホーム</td> <td>1,040人</td> <td>パート食事</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>300人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>365人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高齢者ホーム</td> <td>1,040人</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">障害者施設</td> <td>障害者ホーム</td> <td>914人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害者支援施設</td> <td>364人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神障害者支援施設</td> <td>364人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>精神不全者支援施設</td> <td>44人</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療施設</td> <td>児童精神科病院</td> <td>352人</td> <td>待合室を除く</td> </tr> <tr> <td>精神科病院</td> <td>36人</td> <td>待合室を除く</td> </tr> <tr> <td>精神科病院</td> <td>180人</td> <td>待合室を除く</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,498人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		当面数	実定可収容人数	制度実績	実績有効数	204	304人	11～12人 × 26施設	開設者実効数	113	118人	4～5人 × 28施設	見直数	76	95人	1人 × 96施設	計	—	498人			避難場所	受け入れ可能数	備考	高齢者施設	高齢者ホーム	1,040人	パート食事	介護老人保健施設	300人		介護老人保健施設	365人		高齢者ホーム	1,040人		障害者施設	障害者ホーム	914人		障害者支援施設	364人		精神障害者支援施設	364人		精神不全者支援施設	44人		医療施設	児童精神科病院	352人	待合室を除く	精神科病院	36人	待合室を除く	精神科病院	180人	待合室を除く	計	2,498人		
	当面数	実定可収容人数	制度実績																																																																		
実績有効数	204	304人	11～12人 × 26施設																																																																		
開設者実効数	113	118人	4～5人 × 28施設																																																																		
見直数	76	95人	1人 × 96施設																																																																		
計	—	498人																																																																			
	避難場所	受け入れ可能数	備考																																																																		
高齢者施設	高齢者ホーム	1,040人	パート食事																																																																		
	介護老人保健施設	300人																																																																			
	介護老人保健施設	365人																																																																			
	高齢者ホーム	1,040人																																																																			
障害者施設	障害者ホーム	914人																																																																			
	障害者支援施設	364人																																																																			
	精神障害者支援施設	364人																																																																			
	精神不全者支援施設	44人																																																																			
医療施設	児童精神科病院	352人	待合室を除く																																																																		
	精神科病院	36人	待合室を除く																																																																		
	精神科病院	180人	待合室を除く																																																																		
計	2,498人																																																																				

被災地支援の状況

(3)避難所対策 (3)ボランティア(その1)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県松井	ボランティアの受け入れ支援、 救援ボランティアの派遣	<p>①救援ボランティアの派遣 (a)ボランティア先派遣</p> <p>日 時 3月18日(金)～29日(日) 派遣先 宮崎県松島町避難所 ①松島町温水プール避難(約200人) ②北北松島村避難扶助センター(約120人) ③平和地域交換センター(約160人)</p> <p>派遣メンバー 病院・看護師、鍼灸師、柔道整復師、 県職員・県職員OB等</p> <p>人 数 77名(バッカ)</p> <p>※各避難所において、被災者等の避難者のケア、子どもの遊び、 避難者ニーズの聞き取り調査、避難者の受け入れ支援等を実施</p> <p>(b)炊き出しボランティア等の派遣</p> <p>日 時 3月23日(木)～25日(金) 派遣先 宮崎県松島町避難所(松島町温水プール避難等) 派遣メンバー 兵庫県ご当地グルメ推進協議会、 地図おでん協同組合等</p> <p>人 数 34人 派遣機材 バス2台・トラック1台</p> <p>(c)一般ボランティアの派遣</p> <p>日 時 3月28日(月)～41日(木)【活動日29日～30日】 派遣先 宮崎県松島町、東松島市 活動内容 家屋等の廻り処理、家具搬出、粗大ごみ等 人 数 69人(バッカ)</p> <p>(d)一般ボランティアの派遣(第2回) 日 時 4月8日(木)～8日(金)【活動日7日】 派遣先 宮崎県石巻市内 活動内容 学校再開のための支援 (教室・体育館等での教資捜索等搬出 等) 人 数 61人(バッカ) ※県立舞子高校環境防災科の教員・生徒20人を含む</p>	①現地ニーズを踏まえ順次派遣予定	①対応	

被災地支援の状況

(3)避難所対策 ③ボランティア(もの2)

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
宮崎県	ボランティアの受け入れ支援、救援ボランティアの派遣(つづき)	<p>①ボランティアコーディネーターの派遣</p> <p>(a)第1クールの派遣 期間 3月18日(金)～25日(金) 人數 近畿ブロックの人、中西園ブロック6人 派遣先 宮崎県社会福祉協議会</p> <p>(b)第2クールの派遣 期間 3月25日(木)～28日(日) 人數 鳥・佐町社会福祉協議会4人 派遣先 宮崎県復地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)</p> <p>(c)第3クールの派遣 期間 3月29日(土)～4月2日(土) 人數 鳥・佐町社会福祉協議会10人 派遣先 宮崎県復地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等</p> <p>(d)第4クールの派遣 期間 3月30日(木)～4月6日(木) 人數 鳥・佐町社会福祉協議会12人 派遣先 宮崎県復地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等</p> <p>(e)第5クールの派遣 期間 4月3日(日)～4月10日(日) 人數 鳥・佐町社会福祉協議会12人 派遣先 宮崎県復地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等</p> <p>②ボランティアの派遣 期間 4月7日(木)～4月14日(木) 人數 鳥・佐町社会福祉協議会11人 派遣先 宮崎県復地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)</p> <p>③宮崎県のボランティアープラットフォームにおける情報提供(H23.3.12開設後) 被災県民等の施設金、寄付金の受け先等の情報提供</p> <p>必要なボランティア活動支援関係団体連絡会議開催 具体的ボランティア募集・派遣方法について検討 連携会議メンバー:コープこうべ、日本赤十字、兵庫県立工芸館所、青年会議所等</p>	①要請を踏まえ調整 ②随時更新	①開催	
兵庫県	県職員ボランティアの派遣の検討	<p>前々段①(a)の先進課に県職員等を派遣 (日 時 3月18日(金)～20日(日) -地域協議課4名・企画県民課4名 -ボランティアープラザ2名・県政協3名</p> <p>前々段①(b)の状況なしボランティア等に県職員等を派遣 (日 時 3月23日(水)～25日(金) -地域協議課1名・ボランティアープラザ3名</p> <p>前々段①(c)の一般ボランティアに県職員等を派遣 (日 時 3月26日(木)～31日(木)) -地域協議課3名・ボランティアープラザ2名</p> <p>前々段①(d)の一般ボランティアに県職員等を派遣 (日 時 4月6日(木)～9日(土)) -県民生活課1名・ボランティアープラザ 4名</p>	3月19日派遣	要請を踏まえ検討	開催

被災地支援の状況

(4)被災住宅対策(その1)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				実施(今後1週間)	その他
国土交通省 (まちづくひ)	応急危険度判定支援 ・被災地被害物の危険度判定士の派遣 (国土交通省からの要請)	支援時期(期間)、支援地域は、今後、国土交通省からの要請に応じる。 （国土交通省からの要請）	未定 (国土交通省からの要請に応じる。)	同左	同左
国土交通省 (まちづくひ)	・被災地危険度判定士の派遣 (国土交通省からの要請)	支援時期(期間)、支援地域は、今後、国土交通省からの要請に応じる。 (判定士の派遣可能人数は集約率・15名)	未定 (国土交通省からの要請に応じる。)	同左	同左
国土交通省 (まちづくひ)	応急仮設住宅の建設への支援 (国土交通省からの要請)	国土交通省からの派遣要請(3月14日)を受けて、宮崎県に応急仮設住宅建設の実情を行な調査を実施 ・3月18日から第1班3名を派遣(～3／31) ・3月29日から第2班3名を派遣(～4／15)	3月18日	4月末まで3名を3交替で派遣予定	同左
企画振興部 (みづき)	家業被害認定支援 ・家業被害認定士の派遣	家業被害調査に派遣可能な市町職員の人材を調査	要請があり次第実施 (概ね4月後、2週間隔程度以続)	受け入れの可否の調査	
農政環境部 (みつせん)	出荷麻薬物の処理支援 (ごみ収集車等の派遣、焼却処理の支援)	此済市がダンプ車4台を宮城県美田町へ派遣 要請があれば、県内市町と連携の調整を行い、実施する。 ・20市町等(神戸市、姫路市等)からバック一車等57台可能なことを把握	3月17日		

被災地支援の状況

(4) 被災住宅対策(その2)

都道府県名	支援項目	取組の要状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
鹿児島県 (環境担当)	災害廃棄物処理職員の派遣	災害廃棄物処理の効率を行うため、兵庫県職員等を派遣 ・3月18日～20日 環境整備課職員3名を宮崎県宇に派遣 ・3月23日～29日 環境管理課職員等3名を現地支援本部(気仙沼市、南三陸町、石巻市)に派遣 ・3月28日～4月4日 環境管理課職員、尼崎市・西宮市・宝塚市職員、計6名を現地支援本部に派遣	3月16日		
鳥取県 (環境担当)	被替機の提供	要請があれば、建設業者が被災地と調整を行い、近畿工業(株)より必要な引吻材へ提供する。県と近畿工業(株)の協議開始			
高知県 (環境担当)	汚泥搬出車の派遣 (兵庫県源流整備事業協同組合)	具体的な要請の後、1週間程度派遣(現在、準備中)			
兵庫県 (まちづくり)	被災者の受け入れ(公営住宅の一時入居受け入れ等)	【期間】 被災市町における仮設住宅、借入住宅等の被災者受け入れ住宅が完成するまでの間 【提供可能戸数】 県営住宅1,200戸(一般被災者用:100戸 ・人工透析が必要な被災者用:100戸) ・介護仮設住宅用:1,000戸 【参考】市町営住宅(神戸市を除く):209戸(4月8日現在) 神戸市営住宅:500戸(4月8日現在) 【大分類】 21戸(4月8日現在) 【参考】市町営住宅入居戸数(神戸市を除く):21戸(4月8日現在) 神戸市営住宅入居戸数:21戸(4月8日現在) 【収容状況】 ・3月17日午後から、受付開始 ・3月18日から、開埠住宅若狭町中 ・3月25日から人工透析が必要な被災者からの受付開始	3月17日	被災住宅轉換	
企画県民部	地方職員共済組合宿泊施設(精算室)での被災者受け入れ	半日を中心とする施設内で被災者を受け入れ 【受入可能数】 和室2室、10名(予約状況により、提出数を随時調整) 【受入可能】 宿泊料は無料、大黙代は実費を被災者が負担 申込の指定室で直接受け付け ※ 地方職員共済組合本部の方針に基づき、企画の地方公務員共済組合等55施設で受け入れ(県内は精算室の他、ひよこ共済会館、ゆめ春奈の3施設)	3月22日(申込受付開始)		

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策(その1)

部署名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																								
				当面(今後1週間)	その後																							
企画部長室 (防災)	先遣隊の派遣	兵庫県職員を派遣し、現地連絡所を開設 (勝呂広域連合の現地連絡所としても機能)			派遣を行う期間は、概ね2か月程度 (2か月経過後に再度検討)																							
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>支援項目</th> <th>人 数</th> <th>派遣先</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被災地のニーズ把握</td> <td>3名 (第1陣)</td> <td>吉川市</td> <td>3/13~18</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5名 (第2陣)</td> <td>吉川市</td> <td>3/17~22 (2名) 3/18~24 (3名)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3名 (第3陣)</td> <td>吉川市</td> <td>3/23~28</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2名 (第4陣)</td> <td>吉川市</td> <td>3/28~4/3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3名 (第5陣)</td> <td>吉川市</td> <td>4/2~8 (予定)</td> </tr> </tbody> </table>	支援項目	人 数	派遣先	期間	被災地のニーズ把握	3名 (第1陣)	吉川市	3/13~18		5名 (第2陣)	吉川市	3/17~22 (2名) 3/18~24 (3名)		3名 (第3陣)	吉川市	3/23~28		2名 (第4陣)	吉川市	3/28~4/3		3名 (第5陣)	吉川市	4/2~8 (予定)		
支援項目	人 数	派遣先	期間																									
被災地のニーズ把握	3名 (第1陣)	吉川市	3/13~18																									
	5名 (第2陣)	吉川市	3/17~22 (2名) 3/18~24 (3名)																									
	3名 (第3陣)	吉川市	3/23~28																									
	2名 (第4陣)	吉川市	3/28~4/3																									
	3名 (第5陣)	吉川市	4/2~8 (予定)																									
県土整備部		先遣隊による状況・ニーズ把握 ・先遣隊(4名)を派遣し、以下について調査、把握、確認 ア)土木施設の被災状況(堤防、貯水池等) イ)震度設計・施設境界の対応能力 ウ)執行体制(被災地との協力体制、県の組織体制、現地事務所の状況等)	3月17日~20日	・管轄内の意向及び先遣隊の調査結果を踏まえ、各フェーズ(緊急・応急期、収束期)ごとの必要な支援内容を検討 本急復旧対策支援へ反映																								
県土整備部	下水道施設被災状況調査	全国ルール「下水道事業における災害時支援ルール」に基づき、調査班を宮崎県内の2市町(東松島市、美里町、松島町)に派遣し、以下の調査を実施中。 ア)管路及び人孔の損傷状況 イ)緊急対応の必要性の有無 【1次派遣】 ・日 時：3月22日～29日 ・構 成：4班12名(県職員2名、西宮市ほか5市職員10名) ・派遣先：東松島市、美里町、松島町 【2次派遣】 ・日 時：3月27日～4月2日 ・構 成：1班4名(たつの市職員4名) ・派遣先：東松島市 【3次派遣】 ・日 時：4月1日～4月8日 ・構 成：1班8名(川西市職員3名) ・派遣先：東松島市	3月22日～	・下水道現地支援本部(国土交通省が設置)と調整等を行い、職員を派遣。 必要に応じて4次派遣を行う。																								

被災地支援の状況

(3) 現場応急対策(その2)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その他
宮崎県民部 (防災)	人と防災未来センター職員の派遣	<p>先遣隊:3月14日～17日(5名)(うち1名は24日まで) -今後の医療対応への調整や支援についての検査を目的として、宮崎県へ研究員を派遣</p> <p>第1回:3月21日～23日(センター長1名+1名) -宮崎県医療対策本部の支援 -宮崎県知事会議に参りとする関係者への専門的助言等の実績 (123,3,23検査室を認定) 第2回:3月23日～27日(2名) 第4回:3月28日～4月1日(5名) 第5回:3月30日～4月2日(2名) 第6回:4月2日～4月4日(1名) 第7回:4月6日～4月10日(2名) 第8回:4月10日～4月14日(1名)</p> <p>第3回以降は、政府現場対策本部及び宮崎県医療対策本部に常駐。 政府現場対策本部からの協議に応じて取扱・検査大蔵山病院の状況、経験及び今後の見合に關する調整・監査点等について、資料作成、会議等でのレクチャーを実施(検査室、ライフライン、学校再開、オフレート処理、災害廻避死、賃貸金、県外避難者等)</p>	3月14日～	<p>継続して研究員等を派遣し、現地支援を実施。</p> <p>-4月12日から人と防災未来センター職員1名で、検査室の運営を中心とした特別顧問(宮日本大臣公私兼顧)として宮崎県へ派遣予定。</p>	引き続き派遣予定

被災地支援の状況

(6) 現場応急対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																														
				当面(今後1週間)	その後																													
国土交通省	土木技術職員の常駐派遣	今後の要請に備え、宮城県土木監理のニーズ把握や道路調査をするため、現地対応本部に土木職員を常駐させた。	3月23日から	東北対策本部に土木技術職員1名を派遣	本格的な支援隊派遣まで継続する。																													
国土交通省	応急復旧工事の支援 ①工事資材等の支援	宮城県から大型土運搬(5万袋)の資材支援要請(3月21日)に対して、第1次提供として3月25日に本県・福島県・鳥取県の3県で約3万袋を提供。さらに、第2次提供として、3月31日に約1万袋を提供。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1次 (3/25)</th> <th>2次 (4/1)</th> <th>3次 (4月上旬)</th> <th>4次 (4月下旬)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨城県</td> <td>20,000</td> <td>9,100</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>福島県</td> <td>2,400</td> <td>1,100</td> <td>—</td> <td>6,800</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取県</td> <td>6,600</td> <td>1,700</td> <td>1,700</td> <td>—</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29,000</td> <td>11,900</td> <td>1,700</td> <td>6,800</td> <td>50,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 兵庫県は、県、市町、道改築基金等の提供</p>		1次 (3/25)	2次 (4/1)	3次 (4月上旬)	4次 (4月下旬)	合計	茨城県	20,000	9,100	—	—	30,000	福島県	2,400	1,100	—	6,800	10,000	鳥取県	6,600	1,700	1,700	—	10,000	合計	29,000	11,900	1,700	6,800	50,000	第1次提供: 3月25日 第2次提供: 3月31日	第3次提供として、4月12日に約1,700袋を提出 第4次として徳島県からの4,500袋の提供により、約2万袋を達成する。
	1次 (3/25)	2次 (4/1)	3次 (4月上旬)	4次 (4月下旬)	合計																													
茨城県	20,000	9,100	—	—	30,000																													
福島県	2,400	1,100	—	6,800	10,000																													
鳥取県	6,600	1,700	1,700	—	10,000																													
合計	29,000	11,900	1,700	6,800	50,000																													
国土交通省	応急復旧工事の支援 ②応急復旧工事の立案・実施支援	4月1日に、宮城県知事から兵庫県知事あてに復旧対策に係る土木技術職員の派遣の正式要請があり、4月11日から復旧業務に着手する。 <p>【依頼内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象及び人員 土木技術職員 3人 ・ 業務 道路、河川等災害復旧業務 (概算、現地被災箇所調査) ・期間 4月11日～4月28日 	4月11日～	土木技術職員3名を派遣	当面4月28日まで土木技術職員3名を派遣																													

被災地支援の状況

(5) 災害応急対策(その4)

都道府県名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				計画(今後1週間)	その他
東北地方 (おほづくい)	緊急的な建築物等の撤去 事業	<p>○被災地に対する緊急的建築物等の撤去 土地整理事業等の都市計画の決定に時間要することから、被災市復地直営形推進による建築物の活用等を検査</p> <p>(検査内容) ① 緊急遮離的建築物（燃え革申請法第81条） ア 被災市町村のうち、土地区画整理事業等の必要な区域の指定 イ 同区域内における建築物の燃え革を削除又は解消 (燃焼物の規制) 火災発生の日から1ヶ月以内(1ヶ月延長可) = 最大3ヶ月 (燃焼主体)特定行政庁 ハ ② 被災市復地直営推進地域の都市計画決定(都市計画法第10条の4、被災市復地直営特別措置法) ア 面的整備が必要な区域を定め、緊急遮離方針を策定 (具体的な事業平准化の決定は不要) イ 上記の区域における建築行為等を制限 (建築物の期限) 火災発生の日から2年以内(都市計画で決定) (燃焼主体)市町村 ハ ③ 土地区画整理事業等の都市計画決定(都市計画法第12条、土地区画整理法等) 被災市復地直営推進地域で定めた期間内(2年以内に、土地区画整理や市街地再開発等の具体的な市街地開拓事業の内容について都市計画決定を行)。</p> <p>○宮城県及び釜石市からの要請に応じ、復興都市計画の決定手法等に関する人質派遣 (1) 釜石市 3月24日(木)～28日(月) 2名派遣 (2) 宮城県 3月27日(日)～30日(水) 2名派遣</p> <p>○宮城県及び石巻市が燃え革直営形推進事業に基づく割賦を実施 (宮城県仙台市、宮城郡、名取市、女川町、南三陸町、石巻市 (4102町))</p>	3月16日 ・広域防災局から現地事務所を通じて被災3県(宮城、岩手、福島)災害対策本部に提供済 ・都市計画課からも被災3県市町へ送付 ・被災地からの問い合わせがあれば即時対応		

被災地支援の状況

(6) ライフラインの復旧

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その他
企画庁	備蓄飲料水、ボリタンク等	飲料水受けられない住民への保有飲料水の供給およびボリタンク等の供給 【3月13、18日】 ・保有飲料水 30,400本 ・ボリタンク 750個 ・ボリ袋 3,000枚 【3月20日】 ・保有飲料水 120本 ・ボリタンク(飲料水入り) 20個 ※ 支援ボランティア派遣(第2弾) に併せて供給	3月13日～ 3月20日	・現地派遣職員、ボランティア対応用の飲料水等を随時提供。 ・用左	
企画庁	水道の復旧(給水車の派遣、職員の応援等)	日本水道協会の要請に基づき、県内21市3町13企業団(27団体)の給水車等の派遣を実施 【4月9日現在】 ・給水車 27台(現在活動中19台) ・派遣職員 約200人 ・派遣先 : 岐阜県(吉城郡、美濃郡)、千葉県(鎌倉市)	3月12日～ 4月9日	市町給水車、職員の派遣等を実施 要請を踏まえ、調整	

(7) 遺体の対応

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その他
福島県	監察医の応援(死体検査)	3月11日 福島県が死体検査への能力を日本法医学会に要請 日本法医学会が、順次、法医学医を被災地に派遣 3月19日 兵庫県警察本部に対し福島県内での活動要請 3月21日～28日 福島県相馬市及び南相馬市の遺体安置所で死体検査を実施 4月15日～16日 宮城県に派遣予定	3月21日		
福島県	遺体の火葬受け付け	県内市町の火葬場の受け入れ可能箇所を調査済み 【調査結果】 県内火葬場は施設のうち、27施設(122体/日)が受け入れ可能		現地支援本部による被災地のニーズ・被災県から必要箇所に基づき実施 用左	同左

被災地支援の状況

(8) 教育対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
教育委員会	震災・学校支援チーム(EARTH)の派遣	<p>3月12日 震災・学校支援チーム(EARTH)員3名に対して、被災地派遣に備えての準備を指示</p> <p>岩手県、宮城県、福島県(避難待機のため文部科学省を通じて)に対して、EARTHハンドブック(災害時の学校対応マニュアル)等の資料提供とともに、学校再開等に経験のある教員(EARTH)の派遣準備があることを連絡</p> <p>3月14日 宮城県教育庁から、県教育委員会に震災・学校支援チーム(EARTH)の派遣要請</p> <p>3月15日 EARTH42名を当面1週間をめどに宮城県教育庁に派遣(内容) <ul style="list-style-type: none"> ・避難所となった学校の運営支援者支援 ・早期の学校再開が見込まれる地域の学校再開支援 ・被災した児童生徒の心のケア支援 </p> <p>3月16日 宮城県教育庁を訪問し、避難所運営や心のケアに関する打合せ後、南三陸町に向かう。</p> <p>志津川中学校(約1,000人が避難)に移動、車中泊。</p> <p>3月17日 南三陸町にて、町職員・学校関係者等と避難所運営の状況について打合せ</p> <p>3月18日 宮城県教育庁にて、今後の支援の方針性について打合せ</p> <p>3月19日 県庁</p> <p>3月20日 ・傾听了震災・学校支援チーム(EARTH)の現地活動に係る報告(記者会見) <ul style="list-style-type: none"> 「災害を受けた子どもたちの心の理解とケア(研修資料)」の作成について記者発表の上、EARTH第2次派遣で宮城県へ提供 </p> <p>3月21日 第2次派遣第1陣(3名×2班)が宮城県に向け出発</p> <p>3月22日 第2次派遣第1陣(3名×2班)が宮城県教育庁を訪問後、各避難所へ向け出発</p> <p>第2次派遣第2陣(3名×1班)が宮城県に向け出発</p> <p>3月23日、24日 第3次派遣(3名×2班)が気仙沼市、東松島市、石巻市で避難所運営支援、教育の早期再開・心のケアについての情報交換</p> <p>3月25日 第2次派遣(3名×2班)帰府</p> <p>3月26日 第2次派遣(3名×1班)帰府</p>	3月12日～	<p>震災・学校支援チーム(EARTH)は、被災地の児童生徒の心のケア(研修資料)へ。 派遣期間:3/17～4/20を予定 ・報道発表(予定):気仙沼市、南三陸町</p>	<p>宮城県:震災中の県教育からの派遣実績(2回) 福島県:原子力発電所の周囲が改めて次第、派遣要請について検討される見込み</p>
教育委員会	文化財等の復旧及び被災施設復旧に係る埋蔵文化財調査	<p>3月14日 文化庁に対して、文化財等支援委員会の設置等による体制整備について、助言及び資料提供</p> <p>3月30日 文化庁で、被災文化財等救援事業(文化財レスキュー事業)の実施決定(事業の実施期間:23.4.1～(24.3.31)) (具体的な活動については、文化庁で調整中)</p>	3月14日		<p>文化庁における体制整備について、必要な助言を行なとともに、文化庁・総務省の実施に伴い、文化財技術及び埋蔵文化財技術を活用</p>

被災地支援の状況

(a) 教育対策(その2)

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				期間(今後1週間)	その後
教育委員会	県立高等学校生徒ボランティア派遣【再掲】	県立舞子高等学校生徒18名を派遣(①生教員2名) ・派遣期間：4月8日(木)～15日(金) ・石巻市内の学校 ・学校休講のための支援 (徹查・体育館等での机、椅子等の搬出、搬入等)	4月8日		

(b) 被災市町支援

都道府県	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				期間(今後1週間)	その後
宮城県 県内市町	宮城県北部沿岸市町水 救援本部の設置	宮城県内に設置している現地救援本部に加え、被災地の現場ニーズに即応するため、宮城県内市町に支援本部を開設し、被災市町の支援ニーズ調査、避難所の巡回・運営ノックの伝達、保護・医療・福祉、仮設住宅、ガレキ処理、ボランティアコーディネートなど専門的な相談・対応に即接災地の緊密連携を直接支援する。 ○現地救援本部 1 体制：県職員等 15名程度×3箇所 2 開設場所：気仙沼市、石巻市、南三陸町 3 職員派遣：(1箇所程度で入替) 【第1陣】 ①先遣隊(4名×3箇所)：3月22日15:00出発 ②本 隊(3箇所計14名)：3月23日15:00出発 【第2陣】 本 隊(3箇所計59名)：3月28日15:00出発 【第3陣】 本 隊(3箇所計96名)：4月2日15:00出発 (一部代替) ○行政対応事例集の提供(3月26日) 行政職員向けに、飯舘・致賀大蔵川の行政対応事例集を纏めた「飯舘・致賀大蔵川 災害対策事例集(応急・復旧対策編)」を作成し、宮城県、岩手県、福島県に提供	3月22日	【第4陣】 本 隊(3箇所計14名) 4月3日15:00出発予定	
兵庫県 県内市町	その他市町への派遣	1 派遣先：岩手県釜石市 2 派遣期間：3月24日～28日 3 体制：県職員等 5名 4 支援内容：災害救助業務実習(県1名、佐用町2名) 都市計画業務支援(県2名)(再掲)	3月24日出発		

物的・人的支援等別支援項目一覧

1 物的支援

支 援 項 目	担当課名	担当係名	内 線	頁
・医薬品の提供	医務課 薬務課	企画調整係	3219 3305	7
・防疫対策支援（クレゾール、逆性石けん等物資支援）	疾病対策課 薬務課		3289 3305	7
・救援物資の提供（食料、飲料水、毛布、ブルーシート、仮設トイレ等）	災害対策課 企業庁水道課	指導係 利水調整係	5383 5436	8
・ベビー用品の提供	健康増進課	健康新政係	2767	8
・防寒着の提供	消防課		078-362-3656	8
・衛星携帯電話の貸出し	消防課		078-362-3656	9
・見舞金の送付	防災企画課	防災事業係	5352	9
・義援金の募集	防災企画課	防災事業係	5352	9
・災害関連資材の調達	産業労働部総務課	企画調整係	3513	9
・県内企業や本県ゆかりの海外地域などからの支援物資・義援金等の仲介	新産業課 国際交流課	産学連携企画係 交流企画係	3527 2095	10
・かまどごはん炊き出し支援の実施	総合農政課	県民運動支援係	4051	11
・飲食料品の供給	消費流通課	食品安全係	4049	11
・炊き出し用機材の提供	農業改良課	普及係	3987	11
・バキューム車の派遣	環境整備課	廃棄物指導係	3349	12
・仮設トイレの提供（市町分）	環境整備課	廃棄物指導係	3349	12
・破碎機の提供	環境整備課	廃棄物指導係	3349	18
・汚泥吸引車の派遣 (兵庫県環境整備事業協同組合)	環境整備課	廃棄物指導係	3349	18
・応急復旧工事の支援 ①工事資材等の支援	技術企画課		4329	21
・保存飲料水、ポリタンク等	企業庁水道課	利水調整係	5436	23

2 人的支援

支 援 項 目	担当課名	担当係名	内 線	頁
・消防活動（緊急消防援助隊の派遣）	消防課	危険物係	3417	1
・警察活動（広域緊急援助隊の派遣）	県警灾害対策課		078-341-7441	3
・D M A T の派遣	医務課	企画調整係	3219	5
・救護班（医師、看護師、薬剤師の派遣）	医務課 病院局企画課	企画調整係 医療安全係	3219 3462	5
・日赤兵庫県支部の医療救護班の派遣	日赤兵庫県支部	救護福祉課	078-241-1499	6
・被災地外国人の支援	国際交流課	地域国際化係	2098	12
・避難者の健康対策支援	健康増進課	保健指導係	3241	13

2 人的支援(つづき)

・こころのケア支援	障害福祉課 公園緑地課	精神医療係 078-362-9309	3076	13
・災害時要援護者対策支援（福祉施設等への職員応援、福祉業務職員の応援等）	高齢施設係 障害施設係 障害者支援課 児童課	高齢施設係 障害施設係 障害者支援課 児童課	2950 2967 2982	14
・ボランティアの受け入れ支援、救援ボランティアの派遣	地域協働課 職員課	県民運動支援係 福利厚生係	2725 2585	15
・県職員ボランティアの派遣の検討	職員課	福利厚生係	2585	16
・被災建築物応急危険度判定士の派遣	建築指導課	防災耐震係	4736	17
・被災宅地危険度判定士の派遣	開発調整室	審査係	4849	17
・応急仮設住宅の建設への支援	公営住宅課	計画係	4756	17
・家屋被害認定士の派遣	災害対策課	指導係	5383	17
・災害廃棄物の処理支援（ごみ収集車等の派遣、焼却処理の応援）	環境整備課	廃棄物指導係	3349	17
・災害廃棄物処理経験職員の派遣	環境整備課	廃棄物指導係	3349	18
・先遣隊の派遣	防災企画課 技術企画課	防災事業係 企画係	5352 4331	19
・下水道施設被災状況調査	下水道課	計画係	4500	19
・人と防災未来センター職員の派遣	防災企画課	調整係	3161	20
・土木技術職員の常駐派遣	技術企画課		4329	21
・応急復旧工事の支援 ②応急復旧工事の立案・実施支援	技術企画課	企画係	4331	21
・緊急的な建築制限等の提案	都市計画課		4654	22
・水道の復旧（給水車の派遣、職員の応援等）	企業庁水道課	利水調整係	5436	23
・監察医の応援（死体検査）	医務課	企画調整係	3219	23
・震災・学校支援チーム（E A R T H）の派遣	県教育委員会 教育企画課	防災・情報教育係	5746	24
・文化財等の復旧及び被災施設復旧に係る埋蔵文化発掘調査	県教育委員会 文化財室	文化財係	5761	24
・宮城県北部沿岸市町支援本部の設置	災害対策課	被災者支援係	5332	25
・その他市町への派遣	災害対策課	防災係	3140	25

3 受入れ

支 援 項 目	担当課名	担当係名	内 線	頁
・患者の受入れ	医務課		2830	7
・県立衛生研究所の検査支援	疾病対策課		3289	7
・被災者の受入れ（公営住宅の一時入居受入れ等）	住宅管理課	管理係	4775	18
・地方職員共済組合宿泊施設「瑞宝園」での被災者受入れ	職員課	共済業務係	2589	18
・遺体の火葬受け付け	生活衛生課	衛生指導係	3266	23

○ 兵庫県からの職員等派遣状況（延べ人・日）

*現地での活動日数だけをカウント。移動日は含まない。

1 県職員

区分	宮城県	福島県	岩手県	計	4/8現在
宮城県現地支援本部における被災者支援	128	0	0	128	8
宮城県北部沿岸市町支援本部(気仙沼市、石巻市、南三陸町)における被災者支援	599	0	0	599	33
計	725	0	0	725	41
病院・福祉施設入所者等県内受け入れ調整	28	0	0	28	0
被災者の健康相談、避難所の衛生対策	50	0	0	50	0
こちらのケア支援	92	0	0	92	1
救護所における診療	198	0	0	198	8
計	368	0	0	368	9
災害廃棄物処理計画の策定支援	12	0	0	12	0
応急仮設住宅建設支援	63	0	0	63	2
土木施設の復旧支援	58	0	0	58	2
市街地復興都市計画等支援	8	0	0	8	0
計	141	0	0	141	4
死体検査支援	0	8	0	8	0
災害救助・都市計画事務支援	0	0	14	14	0
DMAT派遣	0	0	54	54	0
計	0	8	68	76	0
小計	1,232	8	88	1,308	54

2 教育委員会

区分	宮城県	福島県	岩手県	計	4/8現在
震災・学校支援チーム(EARTH)	36	0	0	36	0
計	36	0	0	36	0

3 兵庫県警

区分	宮城県	福島県	岩手県	計	4/8現在
宮城県現地支援本部における被災者支援	12	0	0	12	1
広域緊急援助隊等	2,131	548	1,052	3,731	339
計	2,143	548	1,052	3,743	340

4 緊急消防援助隊兵庫県隊

区分	宮城県	福島県	岩手県	計	4/8現在
航空部隊	0	0	185	185	5
計	0	0	185	185	8

*陸上部隊は市町職員分に含む

5 市町職員(4月8日現在)

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	市町数 (県内派遣)	4/8現在
(1)救命・救助対策							
消防	8,440	17	120	85	6,872	26市2町	148
(2)医療対策							
医療チーム	417	73	48	2	538	18市0町	18
防疫・消毒	100	41	110	0	251	2市0町	7
(3)避難所対策							
物資搬送・受入	107	16	30	38	189	15市3町	0
避難所運営	1,344	0	0	0	1,344	5市0町	18
市立ラジ受入支援	38	0	0	0	36	1市0町	0
罹災証明・住民相談	0	0	0	0	0		0
炊き出し	73	0	0	0	73	6市1町	0
(4)被災住宅対策							
瓦礫の除去・運搬	15	0	0	0	15	1市0町	1
建物耐久度判定	0	0	0	0	0		0
宅地危険度判定	0	0	0	0	0		0
家屋被呑調査	0	0	0	0	0		0
JRC収集・運搬	0	0	0	0	0		0
(5)道路復旧							
道路復旧	84	0	0	0	64	1市0町	0
(6)ライフライン復旧							
給水	150	0	1,071	85	1,318	21市3町	39
上下水道復旧	0	0	0	0	0		0
下水道復旧	61	81	69	0	201	7市0町	6
(7)宮城県北部沿岸市町支援本部							
宮城県市町支援本部	491	0	0	0	491	19市3町	52
(8)その他							
災対本部支援等	70	0	0	4	74	2市0町	8
災害復旧査定	0	0	0	0	0		0
文化財復旧	0	8	0	0	8	1市0町	0
その他	243	20	87	0	350	11市2町	16
計	9,601	254	1,533	232	11,620		313

[市町別]

市町名	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	4/8現在
神戸市	3,721	123	547	91	4,482	68
姫路市	730	0	65	44	845	34
尼崎市	479	0	20	0	499	12
明石市	484	0	84	0	548	14
西宮市	535	77	81	19	712	21
洲本市	10	0	0	0	10	4
芦屋市	117	0	12	16	145	7
伊丹市	272	5	0	0	277	7
相生市	68	0	0	0	68	5
豊岡市	264	0	78	0	342	3
加古川市	318	0	92	0	410	9
赤穂市	153	0	36	8	197	7
西脇市	138	0	10	0	146	4
宝塚市	310	0	62	11	383	10
三木市	137	5	58	0	200	4
高砂市	158	0	107	0	285	8
川西市	283	5	32	32	352	10
小野市	130	0	0	0	130	4
三田市	132	5	60	0	197	5
加西市	139	0	0	0	139	6
神戸市	105	0	18	0	123	2
垂井市	63	10	3	0	76	4
丹波市	117	0	77	0	194	8
南あわじ市	15	0	0	0	15	2
朝来市	154	0	8	0	160	2
淡路市	12	0	0	0	12	4
宍粟市	108	12	0	0	120	4
加東市	80	0	58	4	142	2
たつの市	172	0	20	7	199	12
猪名川町	68	0	6	0	74	0
多可町	0	0	0	0	0	0
播磨町	0	0	0	0	0	0
市川町	12	6	0	0	18	2
福崎町	0	0	4	0	4	0
神河町	0	0	0	0	0	0
太子町	0	0	8	0	8	0
上郡町	2	0	0	0	2	2
佐用町	103	0	6	0	109	5
脇町	14	0	3	0	17	2
新温泉町	0	0	0	0	0	0
計	9,601	254	1,533	232	11,620	313

6 社協

区分	宮城県	福島県	岩手県	計	4/8現在
県社協	16	0	0	16	1
市社協	95	0	0	95	8
計	111	0	0	111	9

7 日示

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	合計	4/8現在
仮設診療所での診察及び避難所の巡回診察	0	0	395	0	395	9
計	0	0	395	0	395	9
合計(1~7)	13,123	810	3,233	232	17,398	731

○ 平成 23 年東北地方太平洋沖地震に係る震災・学校支援チーム（EARTH）等の派遣
(第3次)について

1 概要

宮城県気仙沼市及び南三陸町からの派遣要請に基づき、震災・学校支援チーム（EARTH）員及び臨床心理士の資格を持ったスクールカウンセラーを派遣します。

2 派遣日程・派遣者

震災・学校支援チーム（EARTH）員及び事務局職員 4 名、スクールカウンセラー 2 名

4月 17 日（日）～4月 20 日（水）（現地活動は4月 18 日（月）～19 日（火）の予定）

[第1班] 気仙沼市

神田 孝治 神戸市立西山小学校 教諭（EARTH 研究企画班）51歳
近藤 正樹 兵庫県スクールカウンセラー 33歳

[第2班] 南三陸町

篠島 敏志 神戸市立だいち小学校 教諭（EARTH 研究企画班）44歳
溝口 繁美 兵庫県教育委員会事務局 教育次長 56歳
中安 史明 兵庫県教育委員会事務局教育企画課 課長 34歳
阿部 昇 兵庫県スクールカウンセラー 51歳

※大阪国際空港から出発し、いわて花巻空港からレンタカーで現地入りの予定。

溝口及び中安については、18日に南三陸町で活動し、19日に宮城県庁を訪問する予定。

3 派遣先

気仙沼市教育委員会（宮城県気仙沼市八日町1丁目1番10号）

南三陸町教育委員会（宮城県本吉郡南三陸町志津川字塩入77番地）

（以降、各市町教育委員会の要請に基づき、各市町内の小中学校等で活動）

4 目的

- 学校の再開に向けて、学校の教職員や市町教育委員会職員等に対して、学校再開にあたっての留意点や被災した児童生徒の心のケア支援に係る助言等を行う。
- 「災害を受けた子どもたちの心の理解とケア（研修資料）」など、本県教委が作成した児童生徒の心のケアに必要な資料を提供する。

※提供資料については、下記 WEB ページに掲載しています

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~somu-bo/>

5 参考（これまでの派遣について）

(第1次)

- ・日 程 3月 15 日（火）～19 日（土）（現地活動は3月 16 日（水）夕～18 日（金）昼）
- ・派 遣 者 震災・学校支援チーム（EARTH）員 3名
- ・活 動 場 所 宮城県教育庁、南三陸町立志津川中学校、南三陸町立志津川小学校

(第2次)

- ・日 程 3月 21 日（月）～25 日（金）（現地活動は3月 22 日（火）昼～24 日（木）昼）
3月 22 日（火）～26 日（土）（現地活動は3月 23 日（水）昼～25 日（金）昼）
- ・派 遣 者 震災・学校支援チーム（EARTH）員 計 9名
- ・活 動 場 所 気仙沼市、東松島市、石巻市の小中学校